

教えて!! ドクター Q&A

Q 健診でコレステロールが高いと言われましたが、すぐ薬を飲まなければならぬのでしょうか? 教えてください。

す。脂質異常症と診断されてもすぐには薬を飲む必要はなく、原則として一定期間の生活習慣の改善を行い、その効果を判定した後、薬を飲むかどうか判断をします。

冠動脈疾患の既往、糖尿病、慢性腎臓病、非心原性脳梗塞、末梢動脈疾患、喫煙、高血圧、低HDLコレステロール血症、耐糖能異常、親などの近親者が若くして心筋梗塞を発症したことがあるなど、これらのリスクの

A 脂質異常症(高脂血症)の診断基準は、LDLコレステロール140mg/dl以上、HDLコレステロール40mg/dl未満、中性脂肪(TG)150mg/dl以上となつています。この中でも、いわゆる悪玉コレステロールといわれるLDLコレステロールは、動脈硬化を発生・悪化させ、脳心血管病を発症させるリスクを高めま

度合いと個数、また年齢に応じて、高リスク、中リスク、低リスクに分け、それぞれのリスクに合わせて脂質管理の目標値が変わってきます。特に以前心筋梗塞を起こした方は、二次予防として厳しく管理治療する必要があります。またLDLコレステロールが180mg/dl以上の場合も、薬物

治療の考慮と家族性高コレステロール血症、ネフローゼ症候群、甲状腺機能低下症など他の疾患も疑う必要が出てきます。

実際に薬の治療が必要があるかどうか、治療が必要となつた場合でもLDLコレステロールをどれくらいまで低下改善させた方がいいのかは、それぞれの患者さんの状況と背景によっても異なりますので、まずは医師に相談されることをお勧め致します。

神戸大学医学博士。日本循環器学会循環器専門医。神戸大学病院や民間病院で20年以上多数の心臓ペースメーカーやカテーテル手術をはじめ、生活習慣病や人工透析にも携わる。クリニック開院以来、循環器、呼吸器疾患からエイジングケアまで幅広い年齢層の患者様が数多く来院される。



北村内科クリニック
理事長 北村 秀綱